

平成 30 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 57 回）

開催にあたって

平成 30 年度日臨技中部圏支部医学検査学会
学会長 山本 幸治
中部圏支部長
三重県臨床検査技師会会長
済生会松阪総合病院医療技術部部長



平成 30 年度日臨技中部圏支部医学検査学会を担当させていただき一般社団法人三重県臨床検査技師会を代表してご挨拶申し上げます。

平成 30 年度日臨技中部圏支部医学検査学会は、平成 30 年 11 月 24 日（土）・25 日（日）の 2 日間、三重県総合文化センターを会場として開催いたします。本学会は、昭和 37 年に開催された東海衛生検査学会を前身とする中部医学検査学会から日臨技中部圏支部医学検査学会へと移行し、今回で 57 回目の開催となります。医療を取り巻く環境は、少子・超高齢化の進展、医療技術の進歩において医療提供の場は多様化により検査領域も大きく変革してきています。そこで、急速に変化する医療情勢を踏まえ、自らが考え実施するパラダイムシフトについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。今学会では、テーマとして『**一途一心**』～**臨床検査技師業務のパラダイムシフト**～を掲げることにしました。ひたすら、ひたむきに今後の臨床検査技師の未来図を考えたいと思います。本学会は、シンポジウム・特別講演・市民公開講演・一般演題・部門別企画・学生フォーラム・ランチョンセミナー・カフェスイーツセミナーなどの企画となります。特に、シンポジウムにおいては、中部 6 県から実際に臨床の現場で活躍されている病棟業務、検査説明・相談、検体採取、チーム医療、認知症、在宅医療の実践についての運用、問題点などを報告していただきます。是非沢山の方に参加していただき、皆さんと一緒に我々の未来の業務を考えたいと思います。カフェスイーツセミナーにおきましては、現場で活躍されている臨床検査技師のかたにご講演をお願いしております。その他、ランチョンセミナーのお弁当、カフェスイーツのケーキ、懇親会も一工夫しますのでお楽しみにしてください。前日のスキルアップセミナー、ナイトセミナーも充実しております。是非、「**勉学の場・情報共有の場**」として三重の地に足を延していただければ幸いです。

最後に、日臨技中部圏支部の会員の皆様には、一般演題へのお申込みをお願いいたしましたこと、多種にわたりご協力をいただきました賛助会員の皆様、鈴鹿医療科学大学の関係各位様に心から感謝申し上げます。